

シチズングループの現在 — めざす企業像

シチズングループの事業基盤


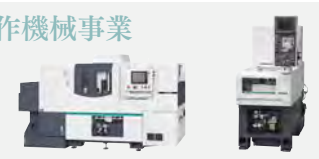



シチズングループは機械式時計の製造から始まり、そこで培った技術を応用することで、時代のニーズに応える製品を開発し、企業価値を創出してきました。

現在では、「時計事業」「工作機械事業」「デバイス事業」「電子機器事業」「その他の事業」の5つの事業で、培われた小型化技術・精密技術・低消費電力技術などを活かし、世界中で人々の期待や憧れを実現する確かな価値を提供しています。

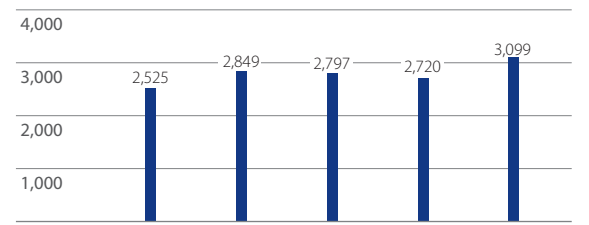
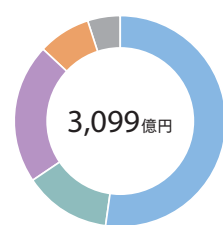

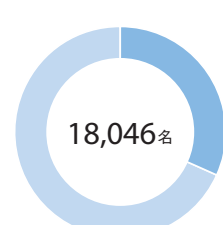
2013年に発表した中期経営計画では、真のグローバル企業をめざすという目標のもと、その定義のために解決すべき重点課題を設定し、グループ全社で取り組みを推進しています。また、その事業戦略を実現するための重要な基盤となるCSR活動においても、企業行動憲章のもと取り組みテーマを設定し、持続的な価値の創出を可能にするべく取り組んでいます。

世界中で、「市民に愛され市民に貢献する」企業グループとして、シチズングループはこれからも進み続けます。

主要製品

<p>時計事業</p>  <p>エコ・ドライブ サテライトウェーブ</p> <p>エコ・ドライブ 電波時計</p>	<p>工作機械事業</p>  <p>NC自動旋盤</p>	<p>電子機器事業</p>  <p>ラインサーマル ラベルプリンター</p>
<p>デバイス事業</p>  <p>照明用LEDパッケージ</p>		<p>その他の事業</p>  <p>ブライダルジュエリー</p>

企業データ

<p>売上高推移 (億円)</p> 	<p>事業別売上高比率</p>  <table border="1"> <tr><td>時計</td><td>52.3%</td></tr> <tr><td>工作機械</td><td>13.5%</td></tr> <tr><td>デバイス</td><td>21.5%</td></tr> <tr><td>電子機器</td><td>7.8%</td></tr> <tr><td>その他</td><td>4.9%</td></tr> </table>	時計	52.3%	工作機械	13.5%	デバイス	21.5%	電子機器	7.8%	その他	4.9%						
時計	52.3%																
工作機械	13.5%																
デバイス	21.5%																
電子機器	7.8%																
その他	4.9%																
<p>地域別売上高比率</p>  <table border="1"> <tr><td>日本</td><td>33.8%</td></tr> <tr><td>アジア</td><td>32.8%</td></tr> <tr><td>アメリカ</td><td>19.7%</td></tr> <tr><td>ヨーロッパ</td><td>12.9%</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0.8%</td></tr> </table>	日本	33.8%	アジア	32.8%	アメリカ	19.7%	ヨーロッパ	12.9%	その他	0.8%	<p>地域別従業員比率</p>  <table border="1"> <tr><td>国内</td><td>5,741名</td><td>31.8%</td></tr> <tr><td>海外</td><td>12,305名</td><td>68.2%</td></tr> </table>	国内	5,741名	31.8%	海外	12,305名	68.2%
日本	33.8%																
アジア	32.8%																
アメリカ	19.7%																
ヨーロッパ	12.9%																
その他	0.8%																
国内	5,741名	31.8%															
海外	12,305名	68.2%															

事業戦略とCSR活動

シチズングループでは、中期経営計画『シチズングローバルプラン2018』において、真のグローバル企業をめざすために、4つの課題を設定しています。

1. 「事業ポートフォリオの明確化」においては、選択と集中を行い、自分たちの強みを活かせる領域に経営資源を集中しています。
2. 「製造力の強化」については、時計製造会社を統合し、新たにシチズン時計マニュファクチャリングを設立するなど、体制面の強化を行い、生産革新を進めています。
3. 「人の生産性改善と人材力強化」については、新たな人事制度を導入し、チャレンジする人が評価される制度により、

グローバル化に対応できるチャレンジ精神を持った人材を増やすべく、取り組みをはじめています。

4. 「拡大するアジア市場へのマーケティング対応」につきましては、まだまだ、経済の成長が見込めるアジア市場におけるプレゼンスを高めるべく、戦略を早急に詰めている状況です。

これらの取り組みを実現するためには、人材の育成やブランドの醸成、また、人が育つ仕組みづくりや、ダイバーシティが発揮される職場づくりなど、CSRの取り組みが重要となってきます。事業活動を通じて持続的に企業価値を創出するべく、その基盤となるCSR活動も今まで以上に推進することが求められています。

「真のグローバル企業」を目指して

～スピードと活力の溢れる企業グループへ～

企業理念の実現

「市民に愛され市民に貢献する」

中期経営方針

1. 時計事業、および時計製造で培われた強みを活かせる領域にフォーカスし、カテゴリトップクラスのグローバル競争力を持つ事業の集合体を目指す。
2. 中国・アジア新興国を戦略市場と位置づけ、売上拡大と効率化を同時に進め、利益成長を加速する。

課題への対応

1. 事業ポートフォリオの明確化
2. 製造力の強化
3. 人の生産性改善と人材力強化
4. 拡大するアジア市場へのマーケティング対応

具体的戦略を実現するCSR上の取組

1. 環境配慮型製品の開発・製造
2. 人材の育成
3. ダイバーシティへの対応
4. 地域社会とのより良い関係性の構築

シチズングループ 企業行動憲章